

企業行動研究部会議事録（第 284 回）

日 時： 令和 2 年 5 月 11 日(月)～5 月 11 日 15:00～17:00

場 所： 各位のオフィス or 自宅

出席者：

1. 連絡事項第 170 回理事会開催概要報告

勝田部会長より、去る 4 月 25 日開催の第 170 回理事会の概要(議事録未確定の為議題と主要事項のみ)が報告された。

【審議事項】

議題 1. 新入退会者承認の件

新規入会 7 名退会 7 名 合計 490 名となった。

議題 2. 令和 2 年度総会議案の件

6 月 20 日 WEB 会議にて実施予定を決定

議題 3. 第 28 回研究発表大会の件

同大会を中止とした。予稿審査合格の各氏の予稿は HP 掲載を行い、その後学会誌掲載の為の審査に付し合格の場合掲載を可とすることとしました。(結論のみ)

議題 4. 学会賞の件 (委員長代理選任を含む)

委員会の責任者を岡部理事とし、最終案を総会に上程予定とした。

議題 5. 新ジャーナルの件

新ジャーナル委員会の高野委員長より、資料に基き説明提案が行われ総会に最終案を提案することとした。

【報告・確認事項】

議題 1. 年会費滞納者の件

時間が少なくなったため 7 月に報告とした。

議題 2. Call for Paper の件

村山委員長より、Call For Paper 募集について例年と同様に実施する旨報告があった。

詳細は略

議題 3. 国際交流事業の件

葉山副会長より、コロナの影響を鑑み、日台経営倫理シンポジウムの日程について、本年 11 月から来年 3 月に変更したい旨、報告があった。

また、高橋元会長のご尽力により、2022 年 3 月に、日タイ経営倫理シンポジウムをタイにて、開催する旨、報告があった。

議題 4. 次回理事会および研究交流例会の開催日確定の件

次回理事会を、9 月 12 日(土) 11:00～13:30、引き続き、14:00～研究交流例会を開催することとなった。

議題 5. その他

1. 第 10 回インターゼミナールの件(日程変更)

高田委員長より、インターゼミナールの日程変更について報告があった。

2. 研究法ワークショップ開催について(日程案等)

小方副会長より、研究ワークショップの計画について、報告があった。コロナの影響で、計画通り実施できていないが、今後、Web 講義のような形も検討することが報告された。

以上

2. テーマ発表及び意見交換

新型コロナ危機後の企業経営を考える(論点メモ) 勝田部会員

2-1. 新型コロナ危機後の世界情勢 ～「脱グローバル化」の加速?!

- ・新型コロナウイルス（COVID-19）は、中国武漢での感染爆発の後、欧米での加速度的な流行を経て「パンデミック宣言」がなされ、日本でも東京オリンピックの延期が決まり、4月7日には「緊急事態宣言」が出されるに至った。

中略

- ・COVID-19 危機は、リーマンショック以上ともいわれる世界的経済危機を招くといわれる中で、こうした「脱（反）グローバル化」、「自国中心主義」の流れが加速するのではなかろうか
- 2-2. 「ステークホルダー資本主義」の潮流をどう考えるか？！

- ・一方、企業経営においては、米国のラウンドテーブルやダボス会議で、コーポレート・ガバナンス（CG）における「株主第一主義」の見直しが議論され、「ステークホルダー資本主義」を志向する提言がなされている。
- ・欧米のグローバル企業の経営トップによる「ステークホルダー重視」の姿勢には懐疑的な見方もあるが、CSR から ESG、SDGs が、企業経営を巡る世界的な潮流になりつつある中では、いわば当然の方向とも思われる。

中略

2-3. 脱グローバル化も視野に入れた CG のあり方は？！

- ・今後、COVID-19 危機が続く中で、企業の経営環境が厳しさを増し、CG のあり方も平時の議論では済まないと思われる。少なくとも「脱グローバル化」の動きと「ステークホルダー重視」、とりわけ従業員重視の動きは連動するのであろうか。現在、CSR、ESG、SDGs への取り組みを進めつつあるグローバル企業が、生き残りのために「持続的成長（Sustainability）」に向けた取り組みを中断・放棄してしまうこともありえないとはいえない。・中国では、武漢を中心に、共産党一党支配下でなければならぬと思われる厳しい措置を取り、一定の効果を上げたと思われるが、欧米、日本における危機対応をどう評価するべきか。

以下略（当日資料 4.13 部会資料として配信済み）

以上

上記の発表を受け、ZOOM 会議位参加者全員から、自身を取り巻く現況報告を含め、多数の意見交換が行われた。

3. その他

勝田部会長より、次回6月についても、WEB 会議（ZOOM ミーティング）として実施する。一人でも多くのおメンバーの参加を期待する。との発言があり閉会した。

以上

議事録送付先（敬称略）：

[部会員]：秋山和久 安藤 颯 石川英男 井上真由美 岩倉秀雄 上原利夫 遠藤梨栄 大泉英隆 大沼久美 岡本伊万里 岡田佳男 小澤彩子 小畑哲哉 片方恵子 勝田和行 加藤隆一 河口洋徳 川村正彦 北川則道 木下博生 銀山一浩 熊本一夫 熊本えり 栗栖徳雄 桑山三恵子 剣持 浩 小池裕子 小池恒平 小松久夫員 小松昌子 近藤成径 西藤輝 櫻井功男（順不同） 佐久間健 佐藤陽一 柴柳英二 潜道文子 高橋太一 武谷 香 田村尚子 出口純輔 徳山 誠 永井郁敏 那須一貴 西村秀美 根本三千夫 野崎篤彦 野瀬哲郎 比賀江克之 樋口晴彦 肥後文雄 菱山隆二 平塚 直 古谷由紀子 古山英二 堀場政行 増澤洋一 増淵隆史 松尾 實 松本邦明 丸山千賀子 宮澤直幸 峰内謙一 向井恒泰 森田 充 森 敦子 森下和代 山中 裕 山本明男

[学会本部]：潜道会長 梅津前会長 水尾前副会長 高橋元会長 内田事務長